

クリチバ治安情報(クリチバ市在留邦人に対する強盗事件)

クリチバ市グアビロトゥーバ地区において、在留邦人を被害者とする、けん銃を使用した強盗事件が発生した情報を入手しましたところ、概要を以下のとおりお知らせ致します。

11月7日20時30分頃、クリチバ市グアビロトゥーバ地区の在留邦人親子が自家用車で帰宅し、駐車場の門扉を開けるため同邦人が車から降りたところ、路肩に駐車した車(FIAT・DOBLO)より突如現れた男1名が同邦人に対し、けん銃を突きつけ、強盗犯であることを告げた。犯人は同邦人から財布を奪った後、門を開け家の中に入れるよう指示した。

同邦人が門を開けている途中、更に同邦人車両を奪うため共犯者2名が車両ドアを開けた瞬間、車両内に残っていた同邦人娘が悲鳴を上げたところ、悲鳴に驚いた犯人3人組は自身の車両に戻り逃走した。

事件発生から約15分後、見知らぬブラジル人女性より別地区で財布を拾得した旨の連絡が同邦人へ入ったため、翌8日午前中、同女性と会い回収することとしたが、財布内のキャッシュカード等の現金が目的の詐言とも推測されたので、事情聴取に訪れていた軍警警察官へ相談したところ、同女性と面会する前に軍警へ架電(190番)し警察官の同行を依頼するよう指示を受けた。

軍警警察官同行の下、同女性と面会、財布及びカード類を回収し、被害は財布内の現金のみで済んだ。

なお、軍警によれば、10月7日夜、同地区で類似事件が他1件あった由。

<当館からのお願い>

・今回の事件は車内に家族が残っていることを認識しなかった犯人が驚き逃走しました。このような事件では場合により対応は異なってきますが、急な逃走や想定外の

行動をすることで犯人の混乱を招くためとても危険です。事件に遭遇した場合は一呼吸置き、生命の確保を最優先に考えて行動して下さい、

また今回、財布拾得の連絡をくれたのは善意の方でしたが、二次被害の可能性もあるところ、このような場合は警察へ相談して下さい。

・万が一強盗被害にあわれた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのこと。

・また、被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。